

[復興重点施策 5] 本町の特徴を生かした産業の活性化

本町の基幹産業である水産業や稲作などの農業は、今回の震災による津波の被害により、壊滅的なダメージを受けました。しかし、雇用の創出にとどまらず、従事する方の生きがい対策や、街並みと調和した水田風景など、今後の復興にこれらの第一次産業の復興は欠かせないものです。

産業基盤の迅速な復興により、第一次産業をはじめとする本町の特徴を生かした産業の活性化に、住民と共に取り組みます。

1. 水産業基盤の復興

松ヶ浜漁港や菖蒲田漁港に加え、港湾施設の漁港機能を有している産業基盤を迅速に復興します。

- 魚市場や加工販売施設の整備 [事業主体：漁協]
 - ・花洲浜魚市場（吉田花洲港）として、支援物（製氷機、冷蔵庫、冷凍庫、建家）を魚市場跡地に設置予定
 - ・菖蒲田浜魚市場（菖蒲田漁港）の改修工事を実施予定
 - ・加工販売施設（吉田花洲港）として、焼き海苔、海苔チップス、魚加工品販売などの加工販売施設を整備予定
- 水産関連施設の誘致
 - ・雇用創出に配慮し、松ヶ浜漁港内に水産関連施設を誘致
- 海苔養殖業の共同化・共業化の推進
 - ・業務系エリア内に、海苔養殖用機器の共同利用化や作業の共同化を推進

2. 農地の回復と農業の再生

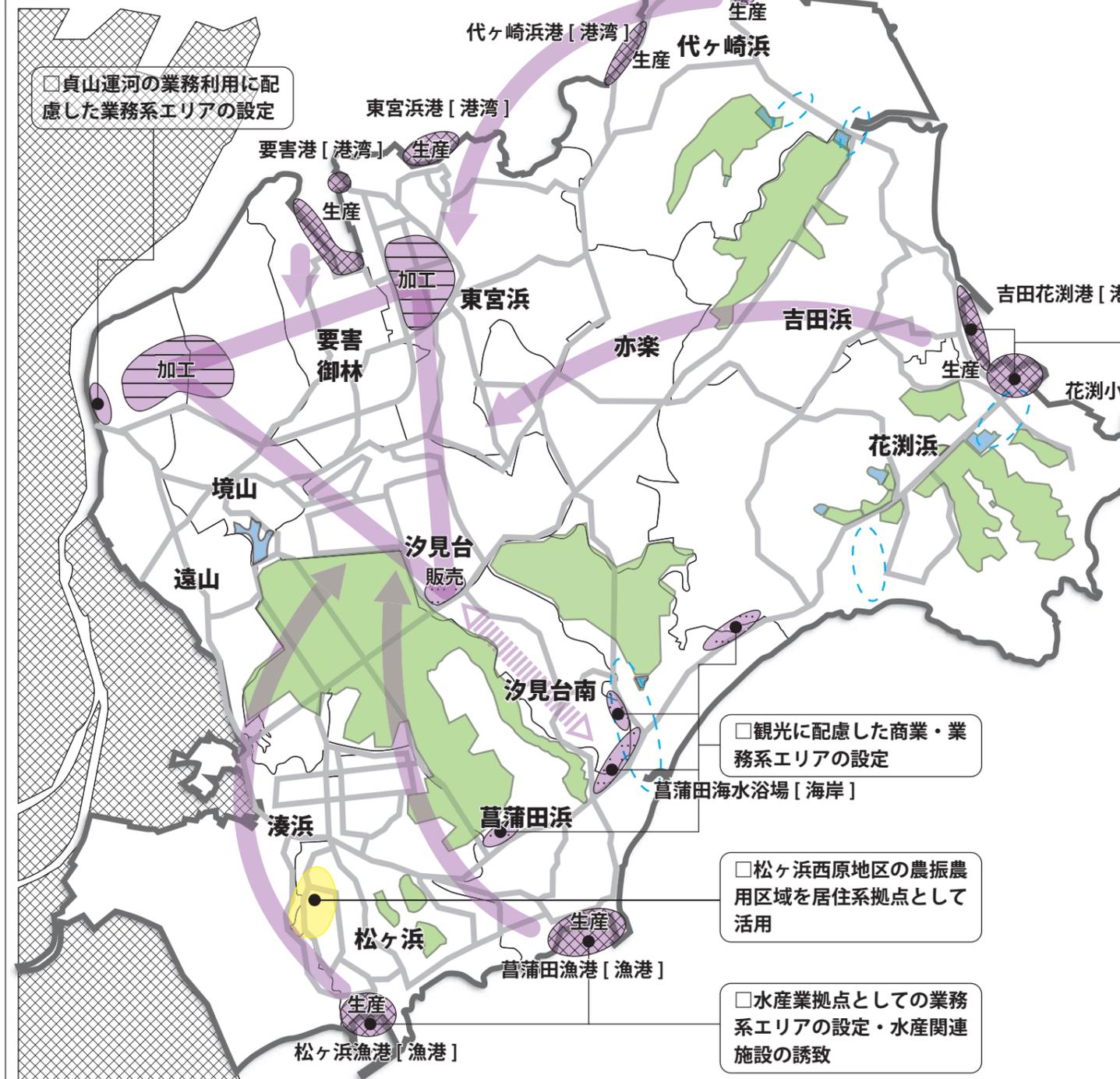
町内の津波により被災した水田について、がれき撤去や除塩などの実施により、農業基盤を迅速に復旧します。

- 早期作付を促進
 - 被災した農地・農業用施設の復旧に力を注ぐとともに、農業者及び関係機関と連携し、早期の作付けを目指します。
- 排水機能の向上
 - 地盤沈下対策として、排水機能の向上を目指します。
- 農業経営の組織化の推進
 - 営農の効率化を図るため、農業経営の組織化等について、農業者及び関係機関と連携しながら推進します。
- 町民農園の早期復旧
 - 長期総合計画の住民と農業の融和ゾーンに位置する「ほのぼの農園」を早期復旧し、町民の憩いの場を提供します。

3. 産業拠点の形成による6次産業化の推進

松ヶ浜、花洲浜の一部に、産業拠点の形成に配慮した業務系エリアの設定を行い、[生産⇒加工⇒販売]の連携による6次産業化を推進します。また、菖蒲田浜地区の一部を、商業・業務系エリアに設定し、観光に配慮したまちづくりを推進するほか、遠山地区の一部に貞山運河の業務利用に配慮した、業務系エリアに設定します。

□6次産業化のイメージ（生産⇒加工⇒販売）

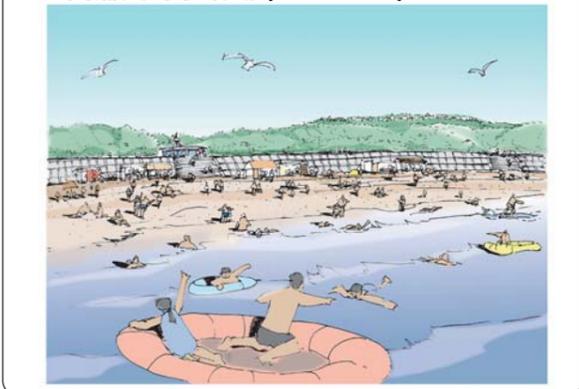


□産業の長期的なビジョン

- 復旧**
 - ・漁港や港湾施設などの復旧
 - ・農地のがれき撤去や除塩
- 再生**
 - ・水産業の早期操業再開
 - ・農作物の早期作付開始
 - ・将来の第一次産業従事者の担い手確保
 - ・水産業の共同化、共業化の推進
 - ・農業経営の組織化の推進
- 発展**
 - ・生産⇒加工⇒販売を一体で進める6次産業化による高付加価値化の推進
 - ・経済的な面だけでなく、第一次産業従事者のいきがい対策としての農業・水産業の評価
 - ・食育の観点から、地場産品の安全で安心な食材を積極的に活用
 - ・美しい景観や大雨などの減災効果としての水田の再評価

□水産業拠点としての業務系エリアの設定

□菖蒲田海水浴場（イメージ）



凡例	
	農地復旧区域
	ため池復旧位置
	排水改良区域
	商業・業務系エリア
	6次産業化推進のための連携イメージ
	農振農用区域見直しエリア